

平成 2 4 年度 決算

普通会計決算認定特別委員会説明資料

徳島県警察本部

目 次

I	平成24年度警察本部主要施策の成果の概要	1
II	主要事業の内容及び成果	3
III	歳入歳出決算額	4
1	一般会計決算額	4
(1)	歳入決算額	4
(2)	歳出決算額	4

I 平成24年度警察本部主要施策の成果の概要

第1 身近な犯罪の抑止と安全・安心の確保

平成15年以降、身近な犯罪の抑止のため、県警察が組織の総力を挙げて「街頭犯罪及び侵入犯罪抑止総合対策」に取り組んだ結果、平成24年中の刑法犯認知件数は6,046件と9年連続で減少し、戦後最多であった平成15年当時と比べて半数以下となった。また、街頭犯罪及び侵入犯罪の認知件数についても、ピーク時の4割以下になった。

県警察では、子供・女性を犯罪被害から守るため、声掛け、つきまとい等の段階で行為者を特定し、検挙・指導警告の措置を講じる先制・予防的活動を強化したほか、振り込め詐欺等の被害防止のため、防犯ボランティアや金融機関等と連携した広報啓発活動、非行少年に対する立ち直り支援活動等の少年非行防止対策、犯罪被害者支援の充実等の諸施策を推進し、県民の安全・安心の確保に努めた。

第2 重要犯罪等の徹底検挙

平成24年中における殺人、強盗等の重要犯罪の認知件数は48件で、検挙人員は31人、検挙率は79.2%であった。

平成24年中、ぱちんこ店駐車場における強盗致傷事件を始め、殺人事件、放火事件等を早期に検挙したほか、暴力団対策では指定暴力団六代目山口組傘下組織組長等を恐喝事件等で検挙し、組織を壊滅させた。

第3 交通死亡事故の抑止

県警察では、交通事故死者数を可能な限りゼロに近づけることを目標に、悪質かつ危険性の高い違反に重点を指向した指導取締りを始め、関係機関・団体等との連携をより一層強化し、高齢者等に対する交通安全教育、交通安全施設の整備、効果的な運転者講習等を推進した。

その結果、平成24年中の交通事故死者数は32人で、道路交通法が施行された昭和35年以降最少となり、年間の交通事故死者数を30人台後半にするという「第9次徳島県交通安全計画」の目標を3年前倒しで達成した。

第4 災害、テロ等緊急事態への対処の強化

平成24年中、県警察から東日本大震災の被災地へ、計73日間、延べ1,318人の派遣を行った。

また、内閣府から南海トラフ巨大地震の被害想定が公表され、徳島県からも新たに巨大地震に係る津波浸水想定が公表されたことから、県警察においては、これらに基づいた最新の被害想定を勘案し、災害警備計画の見直しを進めるとともに、災害警備訓練の反復実施による警備活動の練度の向上と防災関係機関との連携強化を図った。

第5 現場執行力と警察活動基盤の強化

職員の世代交代が進む中、県警察では、「精強な第一線警察構築のための総合プラン」を策定し、平成24年中、ロールプレイング方式による実戦的訓練を始め、ベテラン職員等による伝承教養を実施するなど、若手職員の早期戦力化等に向けた諸施策を推進した。

また、優秀な人材確保に向け、幅広い募集活動を展開するとともに、現場執行力の強化に資する人事配置等を推進し、警察活動基盤の強化に努めた。

II 主要事業の内容及び成果

事業名	事業内容及び成果
警察施設整備事業	<p>南海トラフの巨大地震等に備え、警察本部庁舎の防災機能強化を実施するとともに、板野警察署の耐震改修工事を行うなど、防災対策を推進した。</p> <p>また、老朽・狭隘の著しい警察施設・設備の改善を図るため、小松島警察署立江町駐在所、吉野川警察署鴨島町交番を建て替え、地域の安全センターとしての基盤整備を促進するとともに、民間資金を活用した警察官待機宿舎の整備運営手法について、メリット及び課題等の検証を行った。</p> <p style="text-align: right;">(347, 102)</p>
自動車運転免許センター等整備事業	<p>現運転免許センターの老朽・狭隘化と耐震化の必要性に対応するため、既存ストックを活用し、同センターを旧空港ターミナルビルへ移転整備するとともに、大規模災害時における応援部隊の防災活動拠点とするなど、県民の安全安心を確保するため、新運転免許センターの改修工事に着手した。</p> <p style="text-align: right;">(106, 608)</p>
交通安全施設整備事業	<p>新設道路等について、道路管理者と連携の上、効果的な交通安全施設等の整備を行うとともに、道路交通情報の収集・提供のための交通管制システムの整備充実を推進した。</p> <p>また、信号灯器のLED化の推進を始め、道路標識及び標示の更新を行い、交通の安全と円滑化を図った。</p> <p style="text-align: right;">(503, 282)</p>
交通死亡事故抑止集中対策事業	<p>交通死亡事故を抑止するための各種施策及び装備資機材の整備充実を図った。</p> <p style="text-align: right;">(17, 615)</p>

Ⅲ 歳入歳出決算額

1 一般会計決算額

(1) 歳入決算額

(単位：円)

区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不納欠損額	収入未済額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較
警 察 本 部	1,811,339,000	1,795,082,702	1,792,166,702	243,000	2,673,000	△19,172,298

(2) 歳出決算額

(単位：円)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	予 算 現 額 と 支 出 済 額 と の 比 較
警 察 本 部	20,652,622,055	20,295,667,893	66,213,055	290,741,107	356,954,162